



シンギュラリティ（技術的特異点）

「シンギュラリティ」（技術的特異点）という言葉が聞かれたことがありますか？

夏休みに宮崎県で行われた研修会で、私も初めて聞きました。2045年には、このシンギュラリティ（技術的特異点）が起こるといふものでした。

では、シンギュラリティとは何か？

シンギュラリティとは、「AI（人工知能）が人間の知性（能力）を超え、また自分自身（AI）の知性を超えるようなAIを生み出すようになる」ということだそうです。

2045年は21年後です。今の中学生が35歳前後です。このAIの進歩で特に影響を受けるのが「仕事」と言われていて、現在ある人間の仕事をAIが行うようになり、人間しかできない仕事が残っていくそうです。

あくまでも、「そのような時代になることが予想される。」ということですが、お話を聞きとても興味が沸きました。

21年後はそう遠くない未来ですが、今までとは比較できないほど加速度的に進歩すると感じました。だからこそ、その変化に対応できる必要な力とは何かを考え、目の前にいる子どもたちに身につけさせていきたいと考えたところです。

秋の全国交通安全運動！

9月21日（土）から9月30日（月）までの10日間、秋の全国交通安全運動が実施されます。子どもたちに関係する運動の重点は次の通りです。

子どもたちには、この運動を通じて、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を身につけてほしいと思います。

- ① 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
 - ② 自転車利用時のヘルメットの着用と交通ルール遵守の徹底
- ※ 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶



職場体験学習（2年生）

9月3・4日（火・水）に職場体験学習を実施しました。今回は19カ所の事業所様のご協力の下、生徒たちも充実した2日間を過ごすことができました。

私が見学に行った九州電力発電所様では2人の生徒が作業服姿で、社員の方から「電力自給の大切さ等」説明を受けていました。2人も真剣にお話を聞いていました。また、駐車場では、フレンドショップたかはし様で体験していた2人の生徒が、お弁当の販売に来ていました。あいさつや商品・お金の受け渡し等、丁寧に行っていました。

この2日間させていただいた事業所様に感謝し、体験したことを今後の進路選択等に生かしてほしいと思います。事業所の皆様、ご協力ありがとうございました。



スプラウト！（3年生）

9月から3年生の総合的な学習の時間で、福岡大学の学生と一緒に学ぶ「スプラウト」が始まりました。ゴールは、富岡城お城祭り、各班で考えた商品の販売です。それまでに「商品選定、販売方法、商品の仕入れ、お金の管理等」について学びます。

大学生は、写真にあるように各班1人ずつ担当し、生徒たちの学びをサポートします。少し年上の大学生と交流することで、将来の自分の姿と重ね、将来に夢や希望を少しでも持ってくれることも期待しています。

今年度からの取組で次年度以降も続けて行く予定です。富岡城お城祭りで見かけた際は、商品の購入をよろしくお願ひします。



